

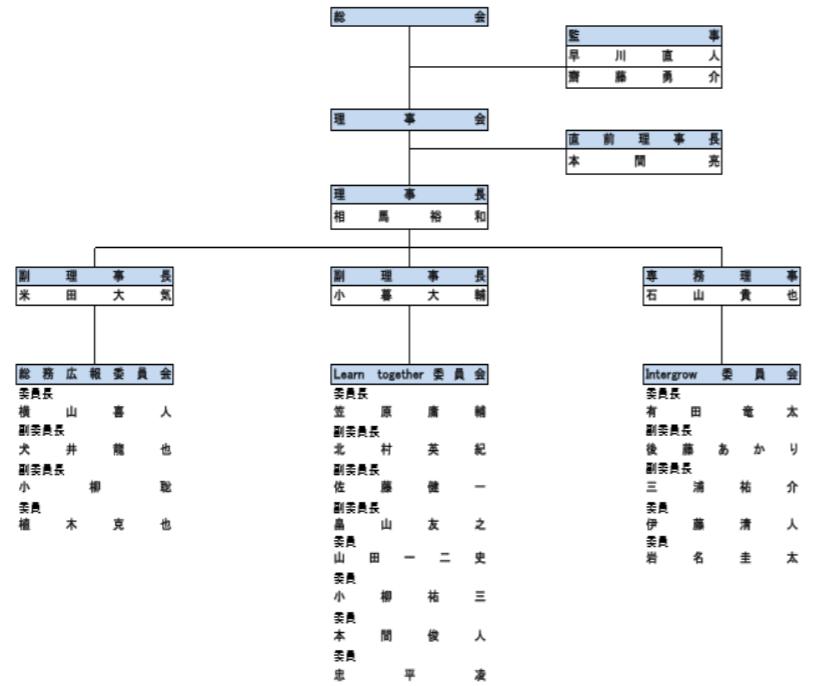


2018年度 相馬裕和丸が出航



一般社団法人にいがた北青年会議所
第35代目 理事長 相馬 裕和

一般社団法人にいがた北青年会議所 2018年度組織図



2017年度卒業式を開催～5名の卒業生が旅立つ～



12月2日、町北幸にて第32回卒業式が行われました。

今年度は莊司忠君、善宝晋場君、阿部淳一君、佐藤忠明君、戸田東輔君の5名が卒業となりました。長年にわたり活躍してきた5名の卒業という事もあり、過去最多35名のOBの先輩方にもご参加いただき、温かく、そして熱く盛大に送り出しができました。

卒業生にゆかりのあったOBの方々からお言葉をいただき、感動ある式となりました。我々現役メンバーが卒業生の想いを受け継ぎ、これからのにいがた北青年会議所を盛り上げてまいりますので、これからも、ご指導、ご鞭撻のほどをよろしくお願ひいたします。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございました！

新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては健やかに新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

2018年度の基本理念は、「パラダイムシフト～固定概念から脱却し、自己成長に繋げよ～」とさせていただきました。昔の常識が90度はおろか180度違うものとして捉えられています。今正しいと思ってることが、時代の変化と共に間違ったことをしていることがあります。今まで生きていた中だけの固定概念では想像すら出来ない事が、起こり得ると考えます。これからは時代の変化に即座に対応しなければならず、変えてはいけないものは守り抜き、変えなければいけないものは変える必要があります。その為には、「見方を変える」「固定概念を捨てる」「常識を疑う」ことから始めなければなりません。自己の成長と利他の精神を実践し、そして人の和をもって自他共栄に努め、共感を巻き起こす運動を情熱的に、能動的に展開して参ります。

時は刻々と流れ、その中で『ひと』が歴史・文化・風土を創り上げ、魅力で輝きを放つ『まち』の今日があります。次の世代のためによりよい未来を残そうと懸命に情熱と努力を積み重ねてこられた先人達に感謝の念を持ち、その歴史をしっかりと受け継ぎ、次に繋げることが責任世代である私たちの使命であります。私たちは青年らしく希望溢れるまちの将来に先見性を持って思い描き、その具現化に行動力をもって一步一歩着実にいきたいと考えております。そのためにも皆様と共に心と心を結び合わせ、活気と希望で溢れるまちの未来を切り拓いて参る所存です。

しかしながら、始まって以来の24名という最少人数で新しい年を迎えることはありません。「人が少くなるということ=自分たちの活動が理解されていない」と私は考えています。会員人数は、自分たちの活動に対する鏡ではないかと思っています。会員拡大とは、組織を単に維持するために行う活動ではありません。将来まちづくりに貢献する人財を増やす活動であり、青年会議所運動そのものと言えます。国や地域、そして輝かしい未来のために志高く行動できるリーダーを生み出すための、最初の一歩を担っていると考えます。OBの皆様にも些細な情報でも構いません。ご協力・ご尽力を頂戴したく思います。

皆様のご理解とご協力を得ながら全てのメンバーとともに地域と共栄していくことをお誓い申し上げると共に皆様のご多幸とご健勝を心よりご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

2017年度12月通常総会を開催～2018年新体制が承認～



12月7日、長岡屋にて12月通常総会が開催され、2018年度の組織体制や事業計画等が承認されました。現役メンバーからはもとより、現役として最後の総会となる卒業生からも様々な意見がなされ、活発な意見が飛び交う総会となりました。総会の承認を受けた後、プレジデンシャルリースの授与とバッジの交換が行われ、2018年度相馬裕和丸出航の準備が整いました。その後、監事、専務理事のバッジ交換も行われました。

2017年度を「温かくそして熱く～一人はみんなのためにみんなが一人のために～」のスローガンを体現し、1年間にいがた北青年会議所とメンバーを牽引してくださいました本間理事長、お疲れさまでした。そして、ありがとうございました！